



でらボラNAGOYA通信

2016年 8月号

真宗大谷派名古屋教区内有志災害ボランティアネットワーク 発行

夏の長期休暇を利用してボランティア活動に参加する人は少なくない。

彼らの思いは夏の暑さに負けぬほど、ひたむきに熱い。

際限のない支援活動に心が折れそうになることもあるが、

人と繋がり、出遇い続けることの繰り返しが互いの支えとなる。

この夏、思いを同じくする者との出遇いを でらボラ一同は待っている！

でらボラ会員が 自分の活動内容・支援への思いをリレーで語り継ぎます。
第3回目は、同朋大学仏教学科 4 年に在学中の岡田奈緒子さんです。

本堂前で募金活動をしていた会員からチラシを受け取り、この「でらボラ NAGOYA」の存在を知りました。東日本大震災をきっかけに、様々なことを問われるも何もできないまま月日が過ぎていた頃でした。2013 年に入会。別院での保養や募金活動、炊き出し研修のお手伝いなどをさせていただいています。

私は、まだ被災地に足を運ぶことはできていませんが、この名古屋の地にながらできることを「でらボラ」の仲間たちと朋に考えています。その中で感じたことは、被災地の人も名古屋の人も、ともに「震災」ということを問うていく仲間であるということです。入会当初は、何かお手伝いをさせていただきたいという思いでいっぱいでしたが、そうではなく、答えのない問いをお互いに支え合い、励まし合いながら問うていくこと、それがボランティア活動なのだ、と感じました。そして、これからも、その問いを大切な仲間たちと問い続けていきたいと思っています。



いつもにこやかな岡田さん

今年もごぼう夏祭り(8月20日/21日)で出店します！

宮城のイカゲソ、まぐろの漬け焼き、熊本の馬すじの煮込み。

生ビール、東北の日本酒、熊本の焼酎もあります。

ぜひぜひ、食べに、そして、飲みに来てくださいね♪♪



でらボラNAGOYA会員 募集中！

【入会資格】不要です。東北へ行けない人も名古屋でできることがあります。

【会費】不要です(募金活動にご協力お願いします)。

【申込方法】来月12日の「一如さん」の募金スタッフにお声かけください。

【問い合わせ】mail: derabora758@gmail.co

私たちは、2011年3月11日に発生した東日本大震災を機に、被災地の復興と、人と人とのつながりの回復を願う有志によって結成されたネットワークです。

活動支援のカンパなど、引き続き本会の活動へのご支援、宜しくお願い申し上げます。

募金は「一如さん(毎月12日)」の募金箱、もしくは下記の口座までお振込みください。

【口座名義】真宗大谷派名古屋教区内有志災害ボランティアネットワーク

【ゆうちょ銀行振替口座 口座記号番号】00800-8-174946 【支店名】名古屋橋

熊本地震支援活動報告

活動日 2016年7月13日から7月16日
参加者 北條 義信、鍋野 了悟、藤井千龍、朱 巴子、
奥村 和子、蔡 一恵、加藤 龍一 (計7名)

出発の日に「飛行機が着陸できない場合は、小牧に戻ることもある」とアナウンスがあった。大雨による避難勧告が各地に出されてる。6月からの大雨による農業被害は320億円近くにのぼる。

熊本空港へ着陸する時、屋根をブルーシートで覆った家並みが筋状に連なっているのが見えた。断層にそって激しく揺れたことが一目瞭然である。連休中1日600人だったボランティアが月には60人に減少。片づけが進まない。

死者は55人、関連死10人。自殺者もでている。避難所は99か所、4700人。車中泊もある。仮設は、3631戸(約4割)完成、入居者は、730戸(不便、河川に近く洪水が怖いなどの理由で入居進まず)。仕事を失い休んでいる人、21400人。(ボランティアをしている人もいる)。仕事が無くなり(東海大学の撤退、観光客の激減、農業資本の破壊、中小工場の被災など)、村社会が消えていくおそれがある。



ホンダ熊本工場体育館避難所ANAのお風呂



南阿蘇村東海大学農学部の下宿

罹災証明16万3500件、1次調査は、外観だけなので、一部損壊の認定になると、行政からの支援がない、2次調査は内部も見るので、依頼者が多いが、1日4件が限度なので、専門家の不足もあってなかなか進まない。死亡者への義捐金(赤十字)は20万円。

寺への行政からの支援は全く無い。一部損壊300カ寺、本堂崩壊19カ寺、熊本県1015カ寺中613カ寺に被害。益城町の専寿寺さんなどは寺が壊滅していて、当然檀信徒も被災をしてみえるので、再建は極めて困難を伴うだろうと思われる。

報告者 でらボラNAGOYA 藤井 千龍



7月の募金額は **49,257**円です。たくさんのご協力をありがとうございました。



